



農業講座

しまなみ農業だより ジャガイモの栽培



ジャガイモは年2回栽培でき、用途も広く家庭菜園向けの作物のひとつです。水はけの良い土地なら、あまり土質は問いません。代表的な品種「男爵」、「デジマ」は紛質でコロケやポテトサラダなどに向きます。また、「メークイン」は煮崩れしにくく肉じゃが、カレーなど煮物に向く品種です。今までにジャガイモを栽培したことがある方は多いと思いますが、今回は、春作を中心にジャガイモの栽培方法について解説します。

■栽培作型

春作は、2月下旬から3月中旬に種いもを植えつけます。暖かいところでは早めに植えられますが、栽培期間が秋作に比べ長いので、植え付けを急ぐこともありません。秋作は寒くなるといもの肥大が悪くなるので8月下旬から9月上旬に植えつけます。秋作は高温期の植え付けのため、種いもが腐りやすく春作のほうが栽培しやすいです。

表 ジャガイモの作型

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	主要品種
春作		○	○			■	■						男爵 メークイン
秋作								○	○			■	デジマ、メークイン

○植え付け ■収穫

■種いもの準備

種芋は1片が30gになるよう、図のように頂芽を切り分けます。切り分けたあと、2～3日の間陰干しして切断面を乾かします。古くから灰をまぶすことが行われていましたが、種いものに「そうか病」があるときは、病気を増加させるので行わないほうが良いです。



4分割
120g程度



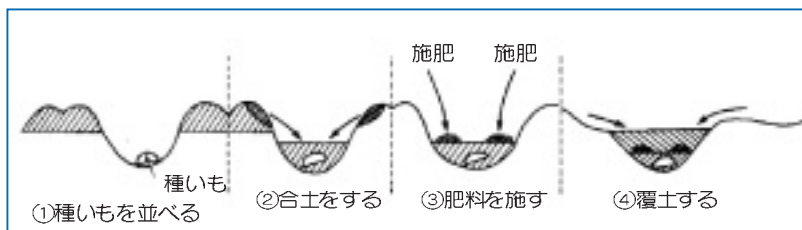
2分割
60g程度



30g程度
そのまま使用する

■植え付け方法

図のように、種いもの植え付けと基肥を同時に行います。うね幅60cm、株間30～35cmになるように、植え溝を切り切断面が下になるよう種いもを置いていきます。いもに肥料が直接当たらないように合土を入れ、化成肥料を置き平らになるよう埋め戻します。ジャガイモは、植え付け前に苦土石灰をやると前項で説明した「そうか病」が増加するので行いません。



■植え付け後の管理

発芽後、芽の数が増えるといものが小さくなるので、1株1芽になるように整理します。芽の長さが10cmの時に花が咲く前に株元に少量の化成肥料を置き、土寄せを行います。土寄せは、いもの太りを促進し、茎の倒れるのを防ぎます。また、緑化いもの発生も防ぎます。

■収 穫

葉が黄色くなり始めたら、試し掘りをしてから収穫します。収穫後はいもが緑化するので日陰でよく乾かし冷暗所で保存します。

■病虫害防除

《疫 病》水はけの悪い畑や雨の多い時に発生します。葉や茎に湯をかけたように枯れます。いもも腐りやすくなります。防除法はジマンダイセン水和剤、エムダイファー水和剤600倍を予防散布します。

《アブラムシ類》芽にたくさん発生すると芽の伸びが止まったりウイルス病の原因になります。モスピラン水溶剤2000倍、アドマイヤー水和剤3000倍、DDVP乳剤1000倍が有効です。

《ジャガイモガ》昨年の春ジャガイモは、夏頃にジャガイモガによる被害で非常に多く腐ったと思います。防除法は、被害のあったいもを種芋に使わないことです。いもに卵を産ませないように掘り取り前に茎や葉にオルトラン水和剤1000倍を散布します。また、いもを貯蔵するときは、紙袋に入れたり、コンテナで貯蔵する時は目の細かい網をかけてジャガイモガに産卵させないようにすることが必要です。

コミュニティ活動機具を購入しました 地区活動にご利用ください

この度、平成17年度コミュニティ助成事業で、地区環境美化活動等で使用できる機具類を次のとおり購入しました。

ご利用を希望される方は、弓削総合支所企画情報課までご連絡くださいますようお願いいたします。(TEL 77-2500)



【購入機具類】

ストックハウス（1式）、センサーライト（1台）、水中ポンプ（1台）、貯水タンク（1個）、刈払機（5台）、エンジンチェーンソー（5台）、電動チェーンソー（3台）、電動ヘッジトリマー（5台）、エンジン溶接機（1台）、電動ドリル（1式）、ソケットレンチ（1式）、コードレスドリルドライバー（1式）



**宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。**

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

土づくり

お助けマン登場！

安全安心の農作物は、いまや消費者の常識です。

しかし、農家にとっては大変な作業になります。それを少しでも楽にするための方法が『土づくり』です。

健全な畑土は健康な作物を育みます。元気の良い土を作るには、有機質に富んだ堆肥の投入が一番です。

岩城堆肥センターでは、こうした要請を受けて完熟堆肥づくりに励んできましたが、肝心の配送方法が2トンダンプ（7000円／台）か袋詰め（20kg／袋200円）の二とおりしかありませんでした。

このため、狭い農道でも堆肥を散布する場所の近くまで運べるよう、県の21世紀型農業産地育成事業で、軽四のダンプトラックを導入しました。

高齢農家の作業負担が少しでも軽減されるよう願って導入しましたので、大いに活用してください。自分で積み込んだ場合の軽四一車分の堆肥代金は2000円です。



■問合せ先

岩城総合支所産業建設課 TEL 0897-75-2500

～岩城地区以外の方の活用も大歓迎です～

ご利用ください 上島町奨学金貸付制度

学校教育法による高等学校、高等専門学校、大学等に経済的な理由で進学することの難しい人に、その学資の一部を貸付ける「上島町奨学金貸付制度」がありますので、ご利用ください。

■奨学金を借りるための資格

- ①上島町に居住している者の子弟又は被扶養者である人
- ②学業成績が良好で進学意欲が旺盛である人
- ③心身ともに堅実である人
- ④経済的理由で進学の難しい人

■貸付の限度額

- 高等学校生徒・高等専門学校学生等…月額3万円
- 大学生等……………月額5万円

■申請書類等

- ①保証人2名、②奨学金貸付申請書、③学校長の意見書、④学業成績証明書（最終2年間）、⑤医師の健康診断書、⑥高等学校、高等専門学校、大学等の在学証明書（入学後）、⑦住民票の写し（家族全員）、⑧所得証明書又は源泉徴収票

■申請期間 毎年3月1日～4月10日

■償還方法 貸付期間が満了した後、6か月据置き、10年以内に年賦又は月賦により償還

■問合せ先 上島町教育委員会

ご利用ください 地域創業助成金

上島町雇用創出促進協議会（構成団体：上島町、商工会、農協、漁協）では、地域創業助成金の地域貢献事業の重点分野として下記のとおり設定しました。

■対象地域：上島町

地域重点分野：地域資源を活かしたまちづくり分野
03漁業、09食料品製造業、70一般飲食店

地域再生の核となる産業における創業を支援します！

創業＋事業計画の認定＋2人以上の雇入れ＋その他の要件を満たすと…

☆創業経費の支援…創業経費の3分の1を支給

○創業とは、サービス分野や地域重点分野で、法人の設立又は個人事業の開始が対象です。

○支給額は、150万～500万円を限度として、創業から6ヶ月以内にかかった経費の3分の1が支給されます。（限度額は雇入れ数等により異なります。）

☆雇入れの支援…1人あたり最大30万円を支給

○雇入れとは、創業から1年半以内に雇入れた非自発的離職者が対象です。

※非自発的離職者とは、会社の倒産や定年など自らの意思によらずに前の会社を離職した人。

○支給額（1人あたり）

常用労働者…30万円 短時間労働者…15万円

※最短で創業後3ヶ月で支給申請できます。

■所管：厚生労働省、財団法人高齢者雇用開発協会
詳しくは、上島町産業振興課 TEL 0897-77-2252